

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp



独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先： 備蓄企画部企画課 宮沢 TEL:03-6758-8305
広報担当： 総務部広報課 乾 TEL:03-6758-8106

上五島国家石油備蓄基地における

長崎県西部排出油等防除協議会防災訓練の実施について

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:黒木啓介)が国から委託を受けて管理している上五島国家石油備蓄基地(長崎県南松浦郡新上五島町、以下「上五島基地」)において、10月18日(火)、長崎県西部排出油等防除協議会(会長:五島海上保安署長)により、平成28年度防災訓練が実施されました。

本訓練は、長崎県西部排出油等防除協議会会員が一体となった流出油の防除訓練を実施し、関係機関相互による協力体制の確立と海上防災体制の充実強化を図ることを目的としたもので、上五島基地における大型タンカーからの油流出事故を想定して実施されました。

訓練は、「午前 9 時 30 分、上五島基地シーバースに着棧作業中の原油タンカーが、操船を誤りシーバースに衝突。原油タンカー船首付近部に破口が生じ、積載中の原油約 2 キロリットルが海上に流出。さらに原油タンカー機関室内で火災が発生、乗組員による初期消火を実施するも火勢が強く、機関室内を密閉し総員退船。一方、油回収作業船の作業員 1 名が、足を滑らせ海中に転落。」との想定で訓練が実施されました。

訓練には、防災関係 5 機関(参加人員 135 名)、船艇 8 隻が出動し、情報の伝達、初動措置、緊急出動、船舶交通に対する安全措置、広報活動、流出油の拡散防止および回収・処理、流出油の拡散状況調査、海中転落者の救助、船舶火災消火訓練等が実施されました。

■ 上五島国家石油備蓄基地の概要

上五島基地は、世界で初めて洋上タンク方式を採用した原油備蓄基地として、昭和63年9月に完成。

防波堤により、平穏な泊地を確保し、貯蔵船5隻を並列に配置し各貯蔵船を防油堤で囲むもので、貯蔵船1隻あたりの貯油能力は88万キロリットル(5隻合計で440万キロリットル)です。

平成28年9月末現在、約342万キロリットルの原油が保管されています。

http://www.jogmec.go.jp/about/domestic_007-07.html





自衛防災組織・現地本部



一次オイルフェンス展張600m



油回収器の組立



海中転落者の救助



海中転落者の搬送



一斉放水(消防車、シーバース)



一斉放水(屋外給水栓より)



講評(五島海上保安署長)